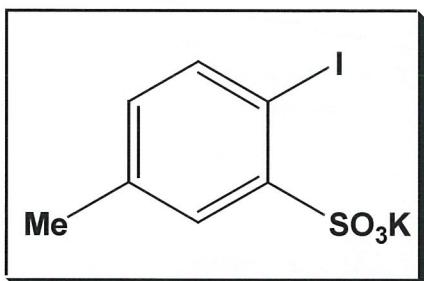


新規酸化触媒のご紹介

第34号第3版
2009年8月21日

2-ヨード-5-メチルベンゼンスルホン酸カリウム

Potassium 2-iodo-5-methylbenzenesulfonate



登録番号と性質

CAS番号:[1093215-92-9]

外観:結晶

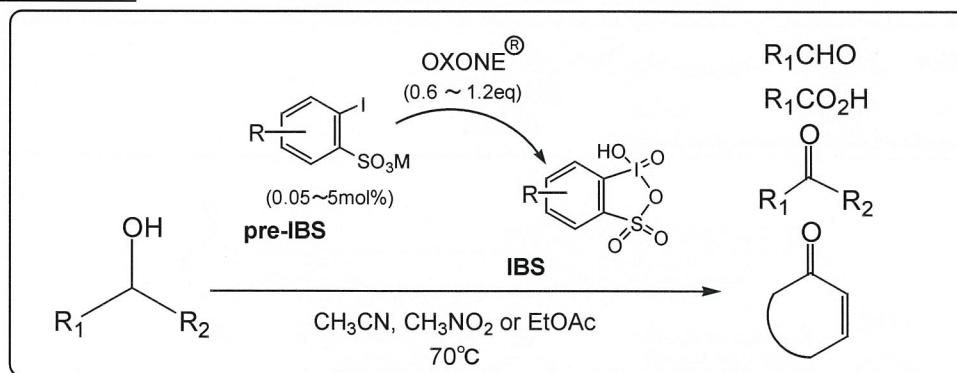
分子式:C₇H₆IKO₃S 分子量:336.19

純度:98%以上

保存方法:乾燥状態で冷暗所

製品コード	製品名	容量	定価
80545-1615	2-ヨード-5-メチルベンゼンスルホン酸カリウム	1g	7,000
80516-1615	2-ヨードベンゼンスルホン酸カリウム水和物	1g	14,000
80517-1615	2-ヨードベンゼンスルホン酸ナトリウム水和物	1g	14,000

触媒の酸化反応

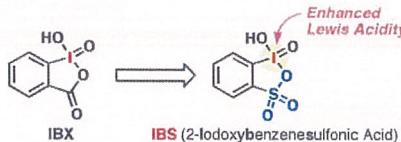


<2-ヨードキシベンゼンスルホン酸類(IBS)の特徴>

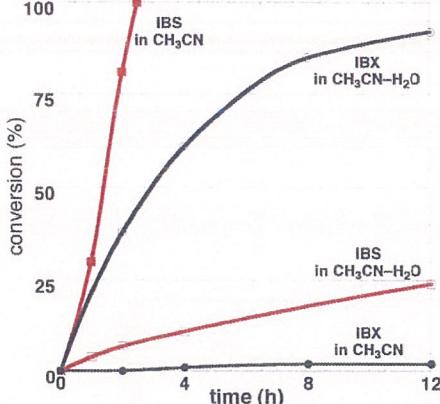
IBSは名古屋大学大学院・石原一彰教授のグループによって開発された新規酸化試薬であり、2-ヨードベンゼンスルホン酸類(pre-IBS)とOXONE®により反応系中で簡便に調製され高い酸化活性を示します。そのため従来用いられてきた2-ヨードキシ安息香酸(IBX)やDess-Martin試薬よりも使用量が削減でき、さらに短時間で反応が終了するため経済的です。今回、酸化活性がより強く、安価な2-ヨード-5-メチルベンゼンスルホン酸カリウムを紹介し、市販することにしました。なお、初期研究試薬の2-ヨードベンゼンスルホン酸及びこのカリウム塩又はナトリウム塩もお取り扱い致します。

<参考文献> (1) Uyanik, M.; Akakura, M.; Ishihara, K. *J. Am. Chem. Soc.* 2009, 131, 251–262.
(2) WO 2009028676 A1 2009/03/05

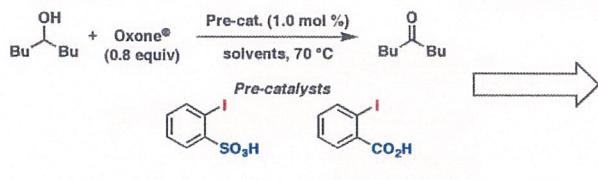
IBS as an Extremely Active Catalyst for the Alcohol Oxidation



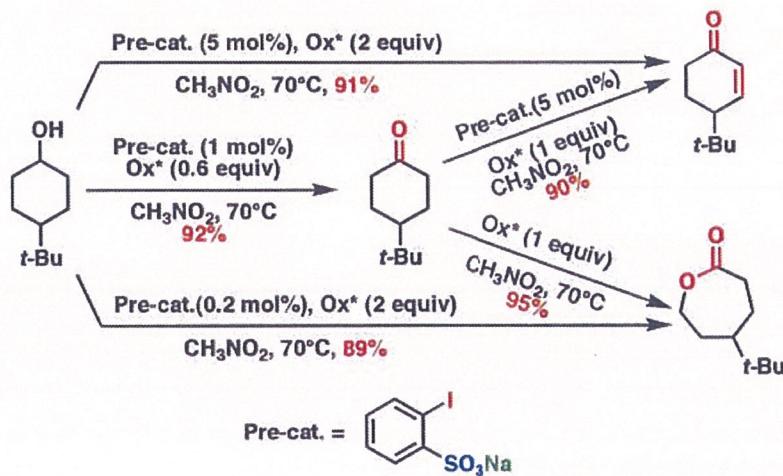
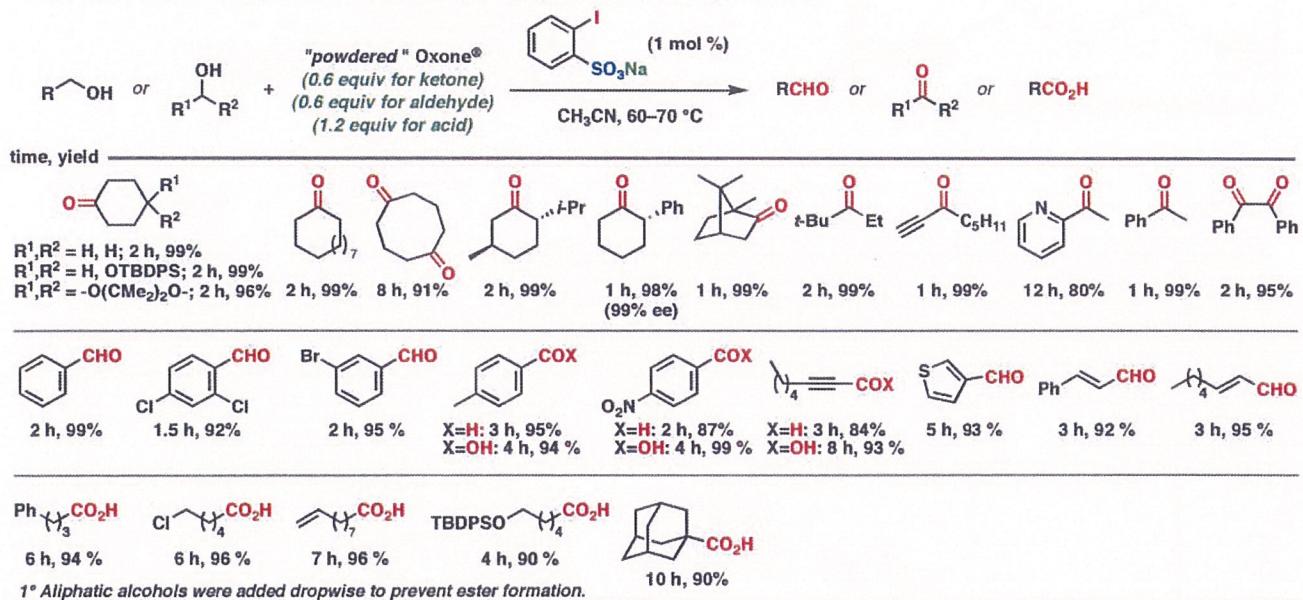
IBS vs. IBX in Aqueous or Nonaqueous CH_3CN



Comparison of IBS and IBX



Selective Oxidation of Alcohols to Ketones, Aldehydes and Carboxylic Acids



Ox*: "powdered" Oxone®